

教え子を再び戦場に送るな！



○ 高めること
○ 働きやすい職場、環境、条件をととのえることが重要です。

○ そのために、
○ 教職員としての力量を
2009年度。新学期がスタートしました。新しく赴任された方とともに、子どもたちが明るく健やかに育つ学校をつくっていきましょう。

子どもたちの笑顔あふれる学校を！
働きやすい職場・環境を！
いっしょにつくっていきましょう

豊中教職員組合（全教豊中）

全教豊中は、今年、結成20周年をむかえます。教職員の要求・願いにこたえる活動・とりくみを今年度も進めていきます。

第1回POWER UP講座 新任歓迎会(兼)

場所 福祉会館 (岡町駅下車徒歩5分)

講座『わくわく ドキドキ 心がつながる
たのしい学級レクリエーション』
長谷川 暁子さん(南丘小)

講座 学級づくり
『子どもたちに表現のよろこび
と生きる希望を』

講師 土佐 いく子さん(大阪市元教員)

講座 養護教員講座
『保健室の先生あつまれ』

<参加費> 1000円

但し新任の方は無料、ご招待！ 青年700円



昨年のひとコマから

教材・教具いろいろバザール(会場にて)
プリント類(時間割表、欠席連絡、漢字テスト用紙など)
ものづくり教材(紙工作の型紙) 役立つ教育書/授業に
すぐ役立つ算数教材/社会教材



2009年4月10日
NO. 433

とよなか

全教豊中教職員組合

〒561-0874

豊中市長興寺南3-5-2

TEL (06) 6865-3190 FAX (06) 6865-3191

Eメール zenkyo-toyonaka@tcct.zaq.ne.jp

Webページ

<http://www.tcct.zaq.ne.jp/zenkyo-toyonaka/>

市教委は慢性的な超過勤務の状況をどのように解消するのか

わたしたちの勤務時間を考える (1)

4月1日の勤務実態を市教委は調査しました。そして、「8時間をこえて働かせた」10校の学校について、市教委は、学校長に対し、教職員への謝罪の手紙を渡すように指導しました。

市教委は大阪府人事委員会から「休憩時間帯を明確にすべき」と判定がくだされており、08年度3月の交渉で「休憩時間の明示にむけて」とりくんていくとされています。

市教委は07年度9月に実施した退勤調査の結果すらいまだにオープンにしていません。この退勤調査自身全教豊中は調査実施前から帰宅時間だけの調査では不十分。持ち帰り仕事の時間

や持ち帰りの内容なども調査すべきと主張していました。

3月の交渉では、この退勤調査について社会保険労務士からも不十分の調査であると指摘されたことを明らかにしました。

具体的に学校現場がどういう状況で何によつて超過勤務が蔓延しているのかを分析しない限り、市教委の「超過勤務解消」は言葉だけに終わると言わざるをえません。

学校現場の実態を無視した書類の提出や職員減、大幅は人事異動など新年度スタートから悲鳴が聞こえてきます。

わたしたちの勤務時間についてこれから数回にわたつて連載していきたいと思えます。

**職員大幅減、
大幅人事異動で
新年度の勤務―
午後11時過ぎまで
市内K小学校**

嘱託の退職、加配の減で08年度よりも6名も減つた小規模校のK小。

年度末の人事異動で教頭・事務職がかわり、用務員さんも2名とも入れ替わるなど、大幅な異動がありました。

校内では、多くの教職

員が連日8時9時まで残つて仕事をしなければならぬ状況が生まれていきます。



へんだよ!
免許更新制

「評価・育成システム」

あなたの
声を全教
HPまで

休暇をとって
パソコンの前で
ボタン押し?

この4月から本格実施された教員免許更新制度。昨年度の先行実施の際にも、遠方まで自費で交通費や宿泊代をだして講習を受けたという話があります。

こんな声が聞こえてきます。

○遠くても、とりあえず講習を確保(受講料負担)。近場の講習を確実に受講するため、講習申込受付日には休暇をとって(つまり、授業を休んで)パソコンの前にすわり、申し込み時間に受講を申し込む。免許失効の不安な状況にかりたてるこの制度。

主任はA
その他はB?

「評価・育成システム」の開示面談で、昨年「A」評価だった人が、今年は「B」評価。学校長に「なぜ、Bなんですか?」と尋ねたところ、「主任と障害児学級担任(支援学級)をAにしている。」と答えたということ。

免許更新制度も「評価・育成システム」も全教豊中は当初から問題ありと運動をすすめてきました。

免許更新制、「システム」について、「こんなことがあった」「こんなおかしいことがある」こういった声を全教豊中HPで集めています。およせください。

「評価・育成システム」
の苦情申し立て期間

4月20日まで
窓口

苦情審査会(教職員課)

免許更新制

不安の声が寄せられている教員免許更新。

「大阪府教育委員会 免許更新講習」HPから大阪府内の講習開設大学が紹介されています。

講師でまわっている学校現場

豊中市ではひと頃より定数内講師の必要数が減っています。今年度は3月末まで声がかからずに、不安な思いで年度末をむかえられた講師の方もたくさんおられるようです。

必要な時は、声をかけて、必要なければ、サヨナラ。使い捨てともいえる状況が教育現場にもあります。困ったことがあります。ら、全教豊中までご相談ください

手元に置いておきたいこの一冊
学級づくり・授業づくり・教材研究に！

ものづくりハンドブック (仮説社)

仮説実験授業研究会が発行している雑誌『たのしい授業』で紹介された楽しい

「ものづくり」が紹介されています。

子どもたちがよろこぶ食べモノづくりや工作などネタが満載。

一部紹介。

「まつたけをつくろう」

「ビックリへび」 「万華鏡」

「ミニミニクリスマスリース」

「ドライアイスクリーム」

「チョコバナナ」 「スライムもち」

ムもち」

(5より紹介)

現在 「1〜7」まで発行されています。

手元においておくと、ちょっとしたものづくりや学期末のお楽しみ会に利用できます。

出版 仮説社

発行

「たのしい授業」

編集委員会議

定価 二二〇〇円 (税込)

